

## 会員室

## 資質向上委員会

委員長／小林 周平 副委員長／松本 怜 委員会幹事／北村 雄治  
委員／岩崎 一生 川代 知道 斉藤 由美子 清水 暢一 高野 拓哉  
吉岡 篤史 川端 康寛 湯田 真実 百合 拓泰

1 資質向上委員会は、一人ひとりが地域の未来を率先して創り上げることが出来る主体的  
2 に行動できる人財に成長するために、個々の資質を向上させることを目的に一年間活動し  
3 て参りました。一年間「資質向上」という使命を自分自身に問いかけ自らが物事に対して  
4 率先して行動し、リーダーを目指しリーダーシップを発揮することの重要性を理解して頂  
5 きました。

6 まずは、3月例会では函館青年会議所が行ってきた近年の事業を振り返り、そして函館  
7 青年会議所を卒業された諸先輩から地域にかける熱い想いと現役時代の経験を継承して頂  
8 く例会を行いました。約9年振りの合同例会でしたが、近年に行った事業を検証すること  
9 で、現役メンバーには事業を思い出して頂きました。プレゼンテーションの練習不足によ  
10 り先輩には現役の熱い想いを伝え切ることまでは至りませんでした。現役メンバーの近年  
11 の取り組みを知って頂く機会になりました。また、第45代理事長久保俊幸先輩より先輩  
12 の豊富な経験を伝えて頂き、当時の熱い想いを知ることで、一人ひとりが進んで行動する  
13 ことの重要性を深めることに繋がりました。さらに懇親会では現役と先輩諸兄との絆が深  
14 まり先輩より「大いに先輩を活用してください」との言葉を頂き、より良い関係を築くこ  
15 とが出来ました。

16 そして、一人ひとりが主体者意識を持ち率先して地域を牽引できるリーダーとなるため  
17 に、2014年度北海道地区協議会の会長を務められた山口龍二先輩をお招きし、誰しも  
18 がリーダーを目指すことが出来る可能性を持っているということを訴えて頂きました。山  
19 口先輩にはセレモニーから出席して頂き、セレモニーを行う意味を良く考えて青年会議所  
20 を知らない人の前でも堂々とする必要性を教えて頂きました。リーダーとして意識変革を  
21 することの重要性を伝えて頂き、リーダーに必要な目的意識を持つこと、思いやりの心  
22 を持つこと、責任感を持って物事に取り組むことの重要性を導き出し、一人ひと  
23 りが主体者意識を醸成することが出来ました。また2014年の北海道地区協議会役員  
24 の皆様と中山担当副理事長との対談では、函館メンバーにエールを送って頂き、2016  
25 年の北海道地区大会函館大会開催に向けて、主体的に行動することの重要性を改めて訴え  
26 て頂き、メンバーは目の前にいるリーダーを見て一人ひとりが理想のリーダー像を明確に  
27 持つことが出来、主体的に行動する意識が高まりました。

28 さらに、JAYCEE育成塾の塾生が友情・修練・奉仕の研修に集中できる環境を創る  
29 ことで、塾生同士の絆が深まり、一人ひとりがLOMの未来を担うことが出来る人財に成  
30 長し、函館青年会議所の組織力の向上に貢献することが出来ました。

31 1年間を終えることが出来、委員会の担いを実践することで、一人ひとりの意識変革が  
32 起こり、主体者意識の向上に貢献することが出来ました。委員会メンバーには感謝の気持  
33 ちで一杯です。竹田室長ご指導ご鞭撻のほどありがとうございました。支えて頂いた全て  
34 の皆様に感謝御礼申し上げ、事業報告といたします。